



朝十小だより

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子
～ 豊かな学びで楽しさと笑顔あふれる朝霞十小 ～

朝霞市立朝霞第十小学校

令和6年度 6月号
〒351-0023
朝霞市大字溝沼828-1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 734名

学びにも「さ・し・す・せ・そ」の視点で

校長 岩崎 英雄

不安定な天気が続いた5月でしたが、児童集会での代表委員からの発表の成果もあって、朝から「おはようございます！」の爽やかなあいさつに包まれて、学校生活の1日がスタートしています。

また、16日・17日には、6年生の修学旅行が実施され、世界遺産の日光で、大いに学び、たくさんの思い出を持ち帰ることができました。バスの運転手さんやガイドさん、旅館の方に「ありがとうございました！」とお礼を伝えたり、常に時間を意識して行動したりと、最



6年生 修学旅行

高学年らしい言動を随所で見せてくれました。修学旅行の他にも、1・2年生の滝の根公園校外学習、3年生の学区めぐり、1年生の学校たんけん等々、盛りだくさんの行事がありました。子供たちは、各行事のね

らいに迫るために、事前学習や準備をし、好奇心や意欲を高めて、行事本番を迎えていました。



5年生による音楽朝会の発表

さて、今月は、学びの「さ・し・す・せ・そ」を取り上げてみたいと思います。「さ」は「探す」です。問題を自分で感じ取って、追求する力です。「し」は「調べる」です。なぜだろうと思ったことを、辞書、辞典、インタビュー、現地調査、インターネット等を使って自分で調べる力です。「す」は「筋道を立てて考える」です。国語で学んだ言葉、算数で学んだ式や図等は、筋道を立てて

考える時の大事な力となります。「せ」は「整理する」です。目的に応じて得た情報を整理する等、情報を取捨選択する力です。「そ」は「総括する」です。学んだことを振り返って、知識と実生活とを結び付け、生きて使える知識とすることです。

毎年4月に実施している「全国学力・学習状況調査」の問題をみると、まさに、学びの「さ・し・す・せ・そ」の視点で学習し、自ら考え、判断し、表現していくことが問われていました。例えば、算数の問題では、「事象を数学的に解釈したり、自分の考えを数学的に考察したりできるか」等を問う問題が出題されていました。国語では、目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題等が出題されていました。



5/23 エバリー鑑賞会

「学習指導要領」では、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓(ひら)き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められています。そのために本校でも、子供たちに「確かな学力」が身に付くよう「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学びと協働的な学び」の視点で授業改善に取り組んでいます。家庭学習のヒントとしても、この「さ・し・す・せ・そ」を活用していただけたらうれしいです。



1・2年生が仲良く滝の根公園へ



5年生がプールをきれいにしてくれました

「確かな学力」が身に付くよう「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学びと協働的な学び」の視点で授業改善に取り組んでいます。家庭学習のヒントとしても、この「さ・し・す・せ・そ」を活用していただけたらうれしいです。